Arm Development Studio

USB Dongle Key ライセンス向け

セットアップガイド

version 2020.1-1 用

第1.1版 2021年3月2日





Arm Development Studioセットアップガイド

本ドキュメントについて

本ドキュメントは、Arm Development Studio version 2020.1-1に、USB Dongle Keyライセンスを適用する手順について、説明したものとなっております。

2020.1-1と他のバージョンに本ドキュメントを適用した場合には、GUIが一部、異なる場合がありますので、ご了承ください。

目次:

- 1. USB Dongle Key Licenseについて
- 2. USB Dongle Key用ライセンスの発行
- 3. Arm Development Studio のダウンロード
- 4. Arm Development Studio のインストール
- 5. ライセンスの登録
- 6. ファイアウォールの設定
- 7. Arm Keil MDKのライセンスについて

- Arm Keil MDKの日本語のユーザーガイドを、Arm社純正開発ツール日本代理店「アンドールシステムサポート株式会社」のページから入手可能です。
- 日本語ドキュメントの入手先

URL: https://www.andor.jp/arm-dev/download/



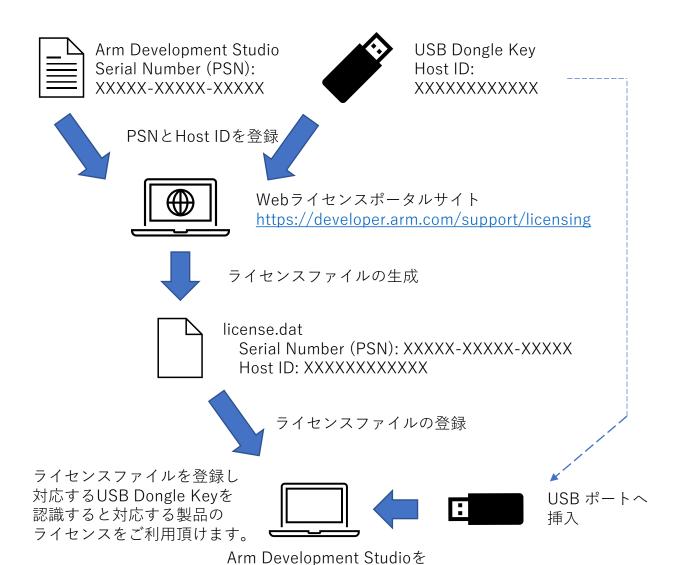
1. USB Dongle Key Licenseについて

1. USB Dongle Keyのドライバーについて

Arm Development Studio用のUSB Dongle Keyのドライバーは、Windows 10のPC のUSBポートに挿入すると自動的にインストールされます。別途専用のドライバーをインストールする必要はございません。

2. USB Dongle Keyライセンスについて

Arm Development Studio用のUSB Dongle Keyには、固有のHost IDが振られており、このHost ID用に発行されたライセンスファイルをArm Development Studioに、登録し、USB Dongle KeyがPCに差し込まれた状態で製品をご利用頂ける仕組みとなっております。



インストールしたPC

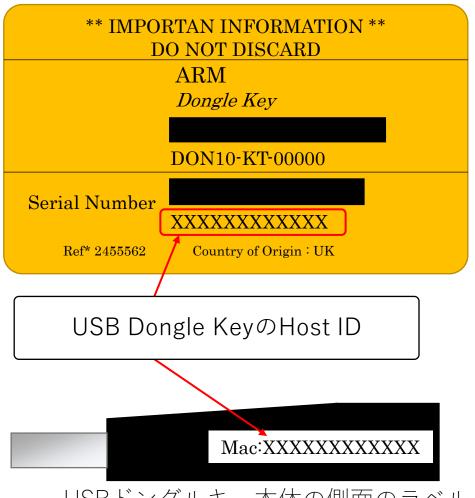
1. USB Dongle Key Licenseについて

USB Dongle KeyのHost IDついて

USBドングルキー本体側面のラベルや、製品パッケージ裏側に記載されている Serial NumberがHost IDとなっております(両方とも同じ番号になっています)。

Arm社のライセンス発行システムにUSB Dongle Keyを登録される場合には、ここに 記載されている16進数で12桁のHost IDを登録してください。

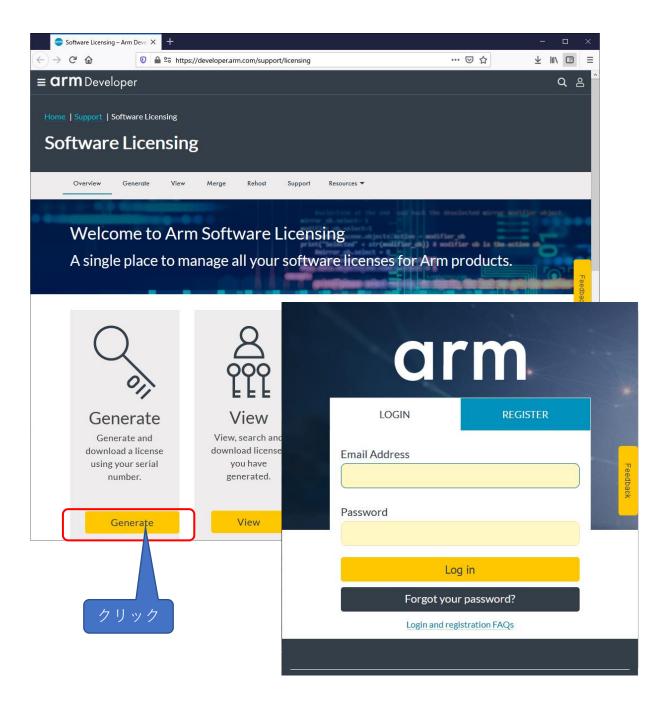
製品パッケージの裏側のラベル



USBドングルキー本体の側面のラベル

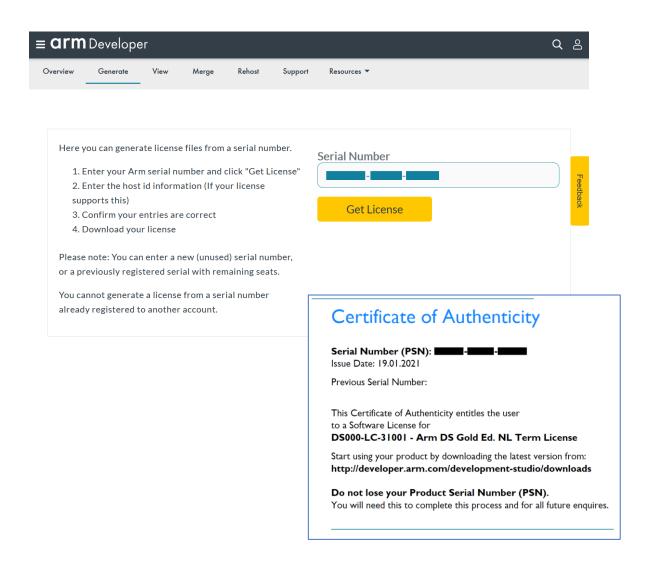
Webライセンスのポータルサイトからライセンスを発行 します

- URL: https://developer.arm.com/support/licensing
- ライセンスの発行には、developer.arm.comへのログインが必要です。
- Generateを選択すると、ログインを要求されます。
- このサイトの登録が無い場合は、REGISTERを選択し、画面の指示に 従って登録してください。



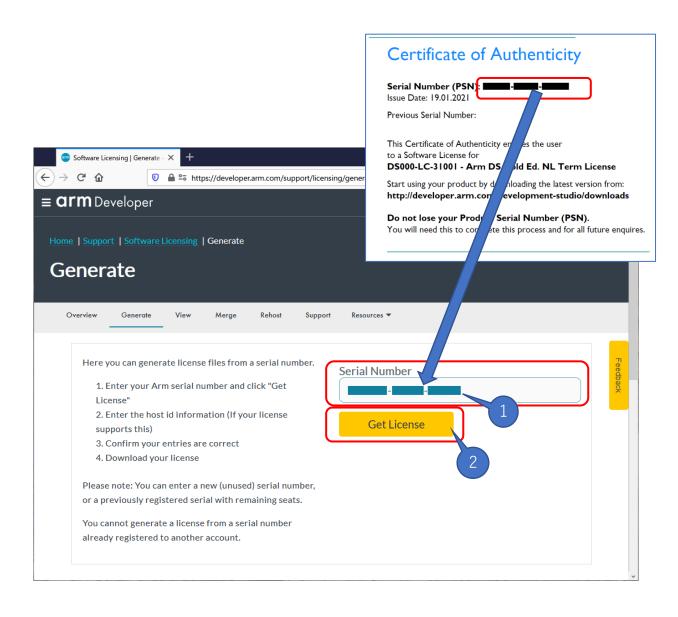
Arm DeveloperのGenerateからライセンスを発行します

• URL: https://developer.arm.com/support/licensing/generate



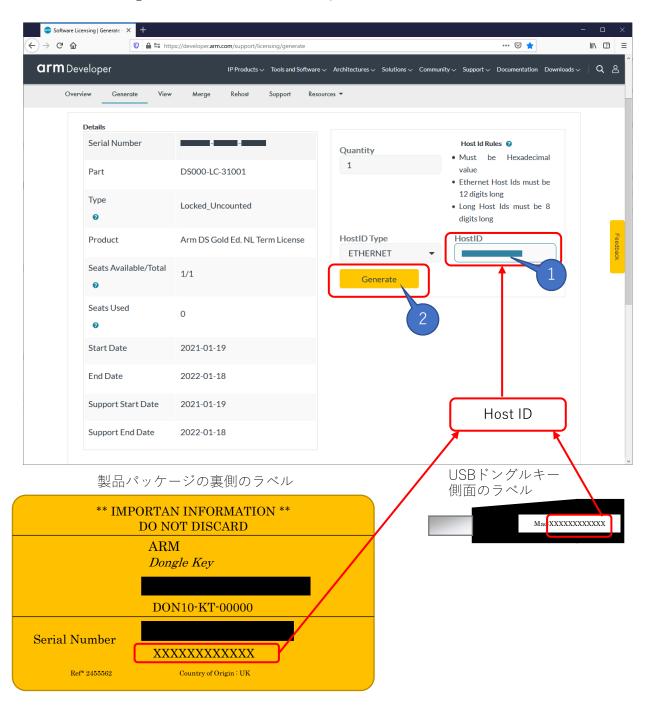
Arm DeveloperのGenerateからライセンスを発行します

- URL: https://developer.arm.com/support/licensing/generate
 - 1. 製品の「Serial Number」を入力してください。
 - 2. 「Get License」をクリックしてください。



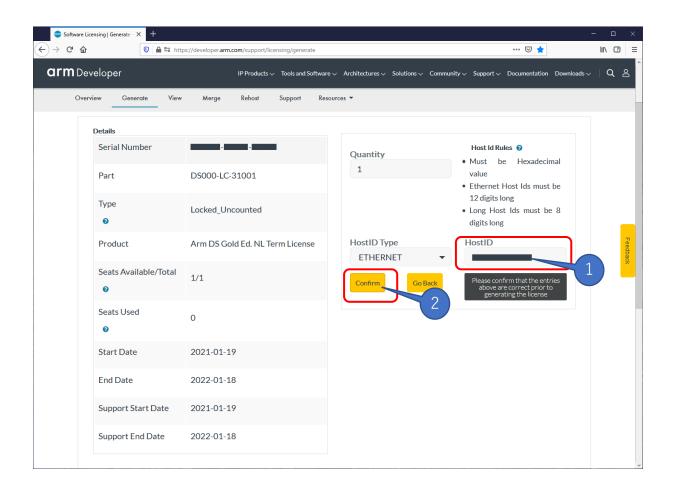
Host IDを入力します

- 1. 「Host ID」を入力してください。Host IDは、製品パッケージの裏側やUSB Dongle Key本体の側面に記載されています。
- 2. 「Generate」をクリックしてください。



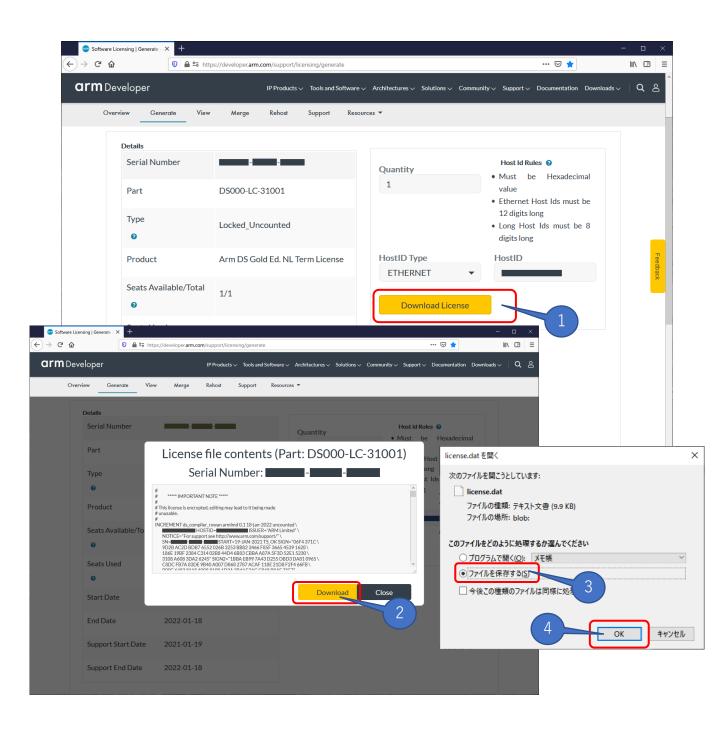
Host IDを入力します

- 1. 入力された「Host ID」が正しい事を確認してください。誤りがある場合は「Go Back」をクリックして前の画面に戻ってください。
- 2. 「Generate」をクリックするとライセンスファイルが発行されダウンロードできるようになります。



Host IDを入力します

- 1. 「Download License」をクリックしてください。画面が切り替わります。
- 2. 「Download」をクリックしてください。ダイアログが開きます。
- 3. 「ファイルを保存する」を選択してください。
- 4. 「OK」をクリックしてください。ファイルがダウンロードされます。

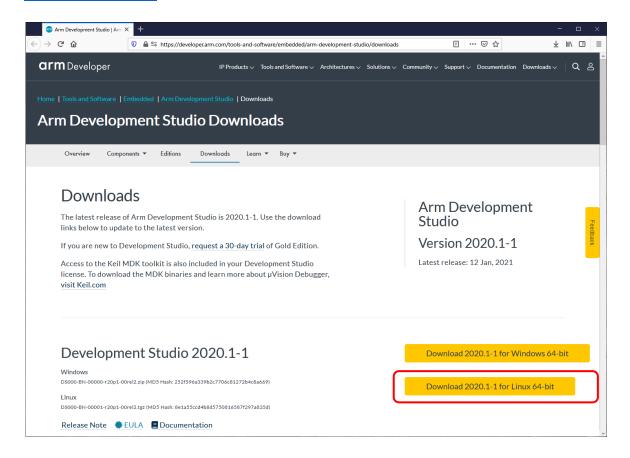


3. Arm Development Studio のダウンロード

ツールのダウンロードページ

Arm Development Studioは、developer.arm.comからDownloads→Arm Development Studio → Downloadsを選択して開くことができる下記のURLのページからダウンロードすることができます。

https://developer.arm.com/tools-and-software/embedded/arm-development-studio/downloads



※このスクリーンショットは本ドキュメントを作成した2021年2月現在のものです。 新しいバージョンの途上に合わせて、画面が変わることがあります事を予めご了承 ください。

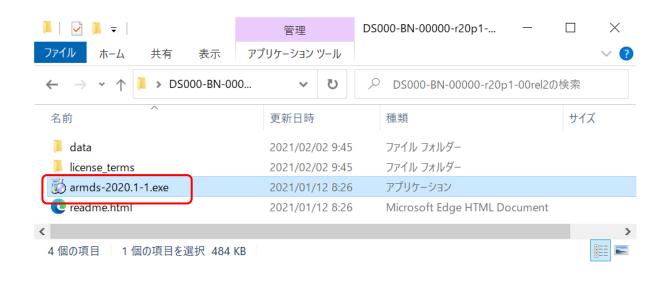
旧バージョンもこちらのページから入手可能ですが、改良されている最新のバージョンをご利用頂く事をお勧め致します。

ツールのインストール

Arm Development Studioのインストール作業を実施する前に、PCの再起動および、他のアプリケーションを終了を行う事をお勧め致します。

「1. Arm Development Studioのダウンロード」の手順でダウンロードしたZIPファイルを解凍して頂くと、下記に示すインストーラの実行ファイルが入ったフォルダが展開されます。

armds-2020.1-1.exeを実行してください。



ツールのインストール

Arm Development Studioのインストール作業を実施する前に、PCの再起動および、他のアプリケーションを終了を行う事をお勧め致します。

「次へ」をクリックしてください。



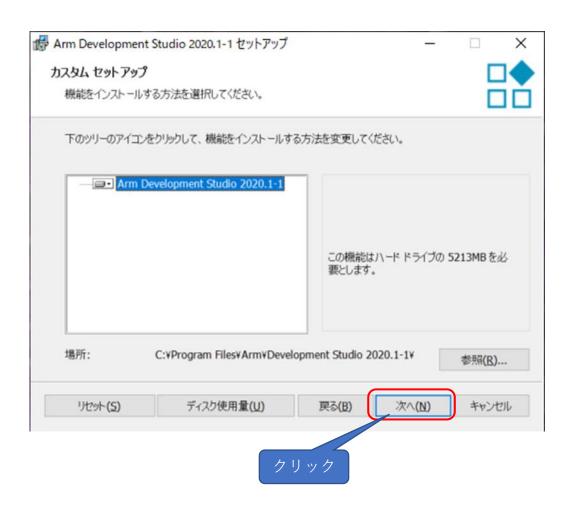
ツールのインストール

- 1. 「使用許諾書」の内容をよくお読みください。
- 2. 「使用許諾契約書に同意します」にチェックしてください。
- 3. 「次へ」をクリックしてください。



ツールのインストール

「次へ」をクリックしてください。

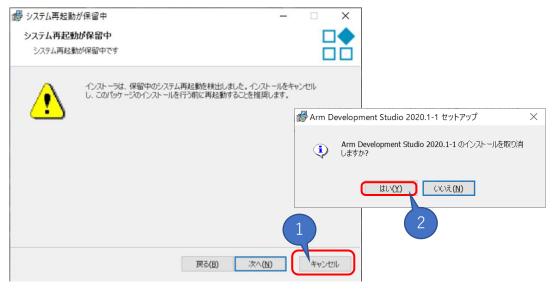


ツールのインストール

インストーラが、保留中のシステムの再起動を検出した場合は次の画面に切り替わります。この場合は、インストール作業をキャンセルして頂く事をお勧め致します。 問題がない場合は、次のページの画面に切り替わります。

インストール作業をキャンセルする場合の手順:

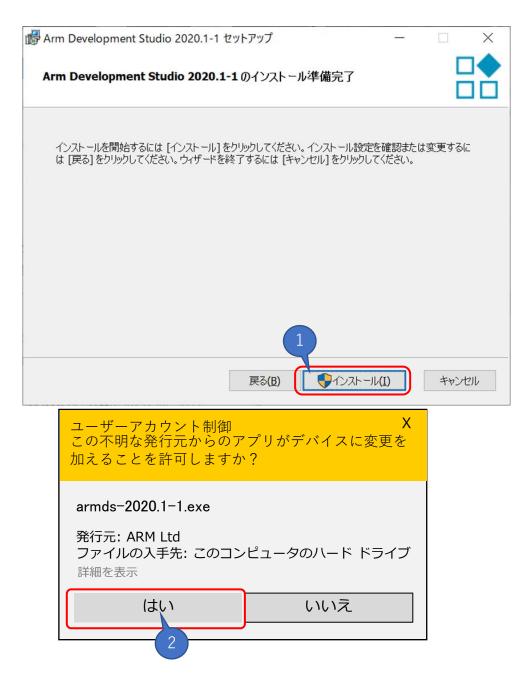
- 1. 「キャンセル」をクリック
- 2. 「はい」をクリック
- 3. 「完了」をクリック
- 4. Windowsを再起動





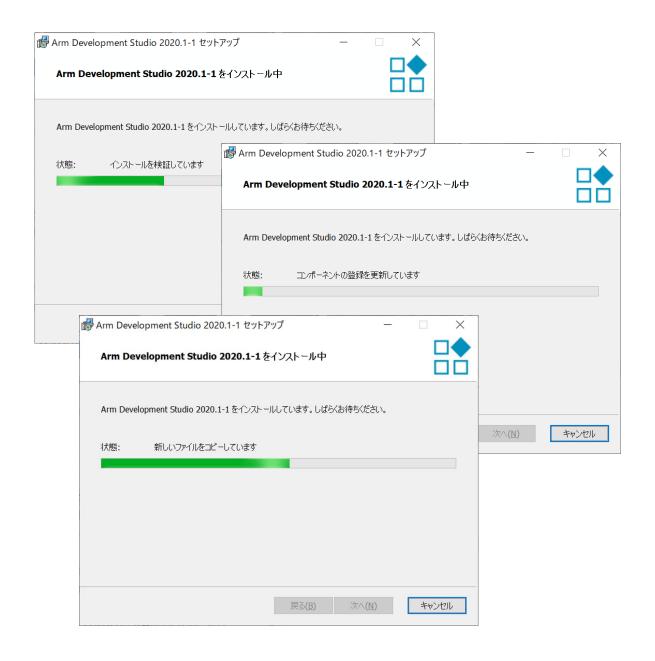
ツールのインストール

- 1. 「インストール」をクリックしてください。
- 2. ユーザーアカウント制御が表示されますので「はい」を選択してください。



ツールのインストール

インストール作業が行われますので、暫くお待ちください。



ツールのインストール

- 1. ユーザーアカウント制御が表示されますので「はい」を選択してください。
- 2. デバイスドライバのインストール ウィザードが表示されますので 「次へ」をクリックしてください





ツールのインストール

- 1. このデバイス ソフトウェアをインストールしますか?で「インストール」を選択 してください。
- 2. デバイスドライバのインストール ウィザードの完了で 「完了」をクリックしてください





ツールのインストール

- 1. Arm Development Studio 2020.1-1 セットアップ画面から「完了」をクリックしてください。
- 2. Release NoteがデフォルトのWebブラウザーにより表示されます。

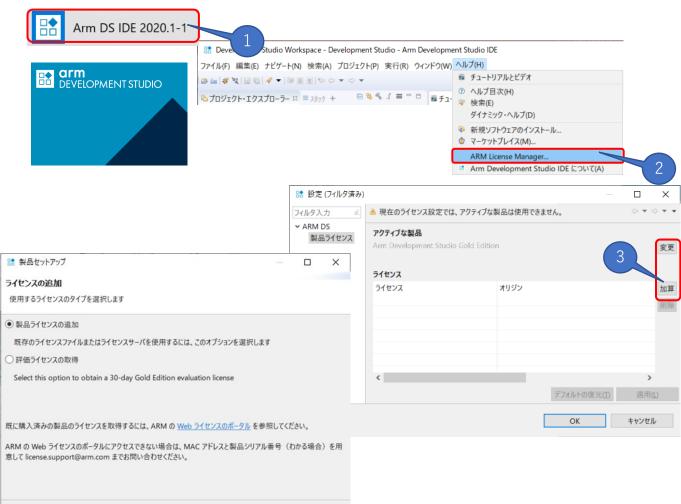


Arm Development Studioにライセンスを登録する

Arm Development Studioの初回起動時には自動的に、「製品セットアップ」画面が表示されます。次のページを見てください。

2回目以降の起動した際に、「製品セットアップ」画面を表示させる場合は下記の手順で操作してください。

- 1. WindowsメニューからArm Development Studioを起動します。
- 2. Arm Development Studioのメニューから ヘルプ→Arm License Manager...をクリックしてください。
- 3. 製品ライセンスの管理画面から「加算」または「変更」をクリックしてください。



※このスクリーンショットはArm Development Studio version 2020.1-1のものです。 新しいバージョンの途上に合わせて、画面が変わることがあります事を予めご了承 ください。

次へ(N) > 終了 キャンセル

Arm Development Studioにライセンスを登録する

製品ライセンスの発行がまだの場合:

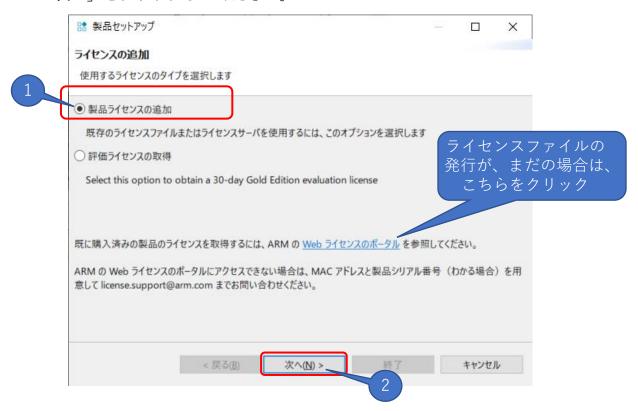
「Web ライセンスのポータル」をクリックしてください。 デフォルトのWebブラウザーで下記のURLのページが開かれます。 このページからライセンスファイルを発行してください。

https://developer.arm.com/support/licensing

詳細につきましては「2. USB Dongle Key 用ライセンスの発行」をご参照ください。

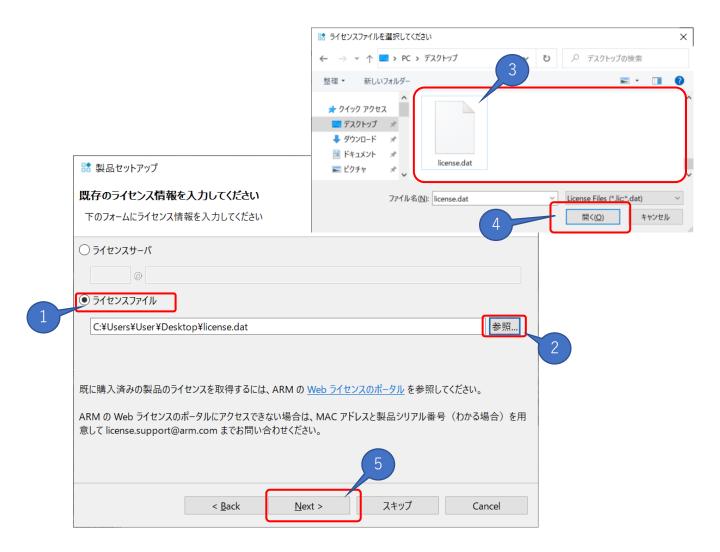
ライセンスファイルの発行が完了している場合は次の手順で操作してください。

- 1. 「製品ライセンスの追加」をクリックしてください。
- 2. 「次へ」をクリックしてください。



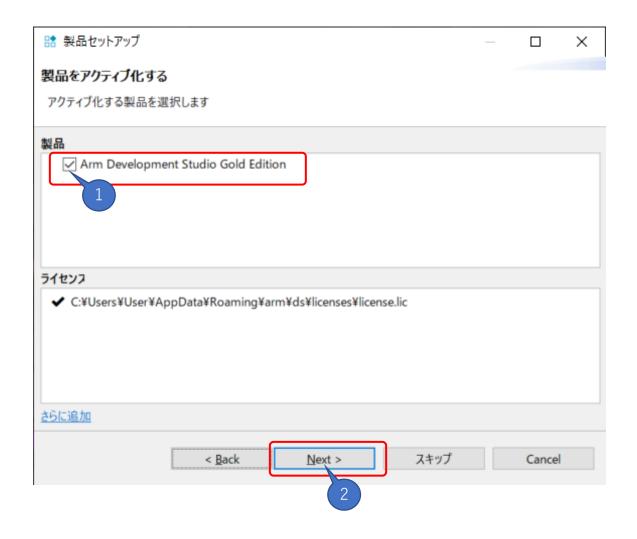
ライセンスの追加

- 1. 「ライセンスファイル」を選択してください。
- 2. 「参照…」をクリックしてください。 ライセンスファイルを選択するためのダイアログが表示されます。
- 3. 発行したライセンスファイルを選択してください。
- 4. 「開く」をクリックしてください。ダイアログが閉じます。
- 5. 「Next」をクリックしてください。



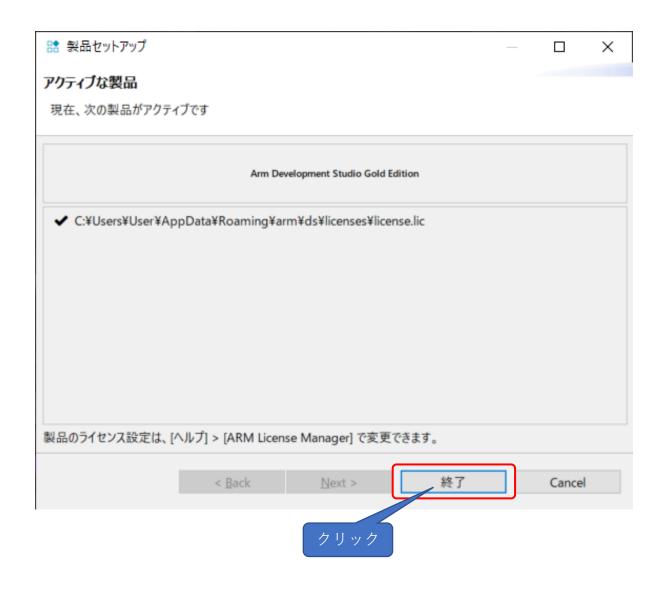
ライセンスの追加

- 1. アクティブ化する製品をチェックします。
- 2. 「Next」をクリックしてください。



ライセンスの追加

「終了」をクリックしてください。ライセンスのセットアップを完了します。



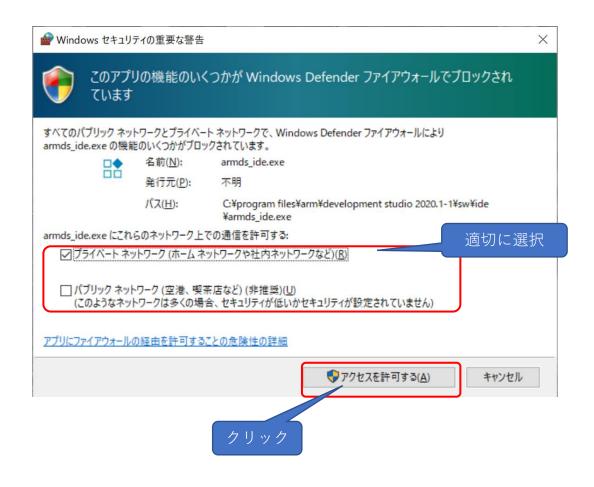
6. ファイアウォールの設定

ファイアウォールの設定

初回起動時には、ファイアウォールに関する確認が表示されますので、

適切に通信を許可してください。

Arm Development Studioは、チュートリアルや、ソフトウェア部品を入手するために、インターネットへのアクセスを必要としております。



7. Arm Keil MDKのライセンスについて

ライセンスとアクティベーションについて

Arm Development StudioにはArm Keil MDKのライセンスが付属しています。

· Arm DSのライセンス

Arm Development Studio (Arm DS)のライセンスを、Arm Keil MDKにアクティベーションして頂くと下記のライセンスが有効になります。

Arm DSのエディション	Platinum	Gold	Silver	Bronze
Keil MDKの対応	MDK-Professionalエディション			MDK-Essentialエディション

Arm Keil MDKに対するライセンスのアクティベーションの詳細につきましては別紙をご参照ください。

- Arm Keil MDKの日本語のユーザーガイドを、Arm社純正開発ツール日本代理店「アンドールシステムサポート株式会社」のページから入手可能です。
- 日本語ドキュメントの入手先

URL: https://www.andor.jp/arm-dev/download/

